



tv asahi

テレビ朝日ホールディングス

第83期 中間報告書

2022年4月1日 ▶ 2022年9月30日



証券コード：9409

— 株主の皆様へ

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに第83期の中間報告書をお届けします。

当中間期(2022年4月1日から2022年9月30日まで)は、コロナ禍で落ち込んだイベント事業のリバウンドなどもありましたが、テレビ広告市況が減速した影響を大きく受けました。各種増収増益策の実施や迅速なコストコントロールに努めた結果、連結売上高1,447億円(前年同期比+0.8%)、営業利益73億円(同△12.6%)と増収減益となりました。一方、持分法による投資利益が好調で、経常利益は124億円(同+9.4%)の増益となりました。

こうしたなかスタートから3年目となる経営計画「テレビ朝日360°2020-2025」を着実に進めるため、テレビ朝日のコンテンツ部門とビジネス部門を一体的に運用する「ビジネスソリューション本部」を中心に様々な施策を推進し、増収へとつなげることができました。また、インターネット事業、ショッピング事業、メディアシティ事業を成長領域と位置付け、戦略的な取り組みもおこなってまいりました。

インターネット事業では、定額制動画配信サービスの「TELASA」、生活インフラとしても定着するインターネット多チャンネル配信サービスの「ABEMA」、デジタル広告配信サービスの「UltraImpression(ウルトラインプレッション)」、見逃した番組を視聴できる「テレ朝見逃し」(TVer等で提供)など、多面的な取り組みによりサービス強化に努めています。

くわえて、最新テクノロジーを活用したメタバースと地上波番組の連動など、新たな取り組みにも積極的に挑戦しています。トライ&エラーを重ねながら、映像表現の可能性やビジネスの選択肢を拡げていきたいと考えています。

ショッピング事業では、既存の通販番組にくわえて機動的な通販特番の編成や、商品開発の多様化を進めてい

ます。また、さらなる成長を取り込むため、ECビジネスの強化なども図ってまいります。

メディアシティ事業では、3年ぶりに「テレビ朝日・六本木ヒルズ SUMMER STATION」を開催することができました。入場人員の制限や会場の縮小など、コロナ感染防止対策をしながらの開催となりましたが、期間中200万人を超えるお客様にご来場いただきました。現在進めている、臨海副都心・有明南地区でのエンタテイメントとテクノロジーの融合する情報発信拠点の建設とあわせて、リアルエンタテイメントを中心としたメディアシティ戦略の取り組みも加速させていきます。

急速に進むデジタル化の波を受け、テレビ広告市場は厳しい先行きとなることも懸念されていますが、これまで以上に「コンテンツ」の重要性や需要が高まることでもあり、当社グループにとって大きな好機と捉えています。

今後も末永く視聴者やお客様から必要とされる企業であり続けられるよう、変化を恐れずにデジタル時代の“新しいテレビ局”へと進化してまいります。こうした果敢なチャレンジを通して、企業価値の向上に努め、株主の皆様のご期待に沿えるよう尽力してまいります。引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2022年12月



代表取締役会長

早河洋

特集



テレビ朝日では2020年より「未来をここからプロジェクト」と題し、「未来」を題材にした企画や特集を継続的に放送しています。2022年9月18日～24日は「未来をここからプロジェクト×SDGs」ウィークの第3弾として、「気候変動」をテーマにテレビ朝日の各番組で独自の企画・特集を展開しました。最終日となる24日にはスペシャル番組「発進！ミライクリエイター」で「気候変動から地球を守る高校生たち」を特集しました。



テレビ朝日アナウンサーも、それぞれのSDGsへの取り組みをPR動画でご紹介！

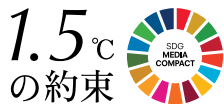


国連SDGメディア・コンパクトキャンペーン
「1.5℃の約束-いまずぐ動こう、
気温上昇を止めるために。」への参加

テレビ朝日は、気候危機を食い止めるため、国連と日本の「SDGメディア・コンパクト」加盟社の有志による、国レベルでは世界初となる共同キャンペーンに参加しました。その一環で、NHKや他の民放キー局と協力してキャンペーンロゴを用いたオリジナル動画を共同制作し、動画はYouTubeでの公開に加え、英語字幕を付与して国連公式サイトでも全世界に向けて配信されました。

また、TVerでは独自に制作した動画も公開し、メディアとして気候変動の実態を伝え、一人ひとりが具体的な行動を起こすことを呼びかけました。

いまずぐ動こう、気温上昇を止めるために。



※TVerでの動画公開は11/18に終了しております。

知られざる南極の今… テレビ朝日南極プロジェクト始動

極寒の大陸、南極。

しかし、最新の研究では温暖化によって暖かい海水が流れ込み南極の氷が溶かされる「氷床融解」の実態が明らかになってきました。



「未来をここからプロジェクト×SDGs」ウィーク第4弾でも特集予定です。どうぞお楽しみに！

テレビ朝日では、

第64次南極観測隊に初の密着取材を行い、南極での生活や観測隊の活動のほか、世界の未来を変えてしまうかもしれない気候変動の危機について、現地からの中継を交えながら「南極の今」を総力をあげてお伝えしてまいります！

リサイクルアート
「ペットボトル★ゴーちゃん。」
を作成!!

アサヒ飲料株式会社の推進する「三ツ矢エバークリーンアクション」とコラボレーションし、飲み終わった「三ツ矢サイダー」ペットボトル約1,600本を回収、テレビ朝日マスコットキャラクター「ゴーちゃん。」のリサイクルアートを作成しました！完成した作品は「テレビ朝日・六本木ヒルズ SUMMER STATION」の会場に展示し、多くの来場者の皆様にリサイクルの大切さを楽しく訴求いたしました。



イベント終了後にはペットボトルに戻り、リサイクルされました！

一 連結業績ハイライト

プライム帯を中心に好調な視聴率を獲得！ 厳しい市況においても利益を確保しました。

ウィズコロナの新たな段階への移行が進められるなか、日本経済には緩やかな持ち直しの動きが見られました。一方、テレビ広告市況におきましては、東京地区のスポット広告の出稿量が前年同期を下回るなど、引き続き厳しい状況となりました。

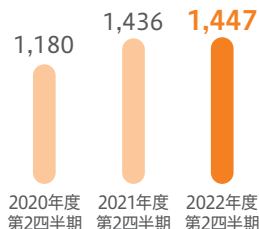
このような経済状況のなか、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,447億7千5百万円(前年同期比+0.8%)となりましたが、売上原価、販売費及び一般管理費の合計が1,374億3千4百万円(同+1.6%)となりました結果、営業利益は73億4千万円(同△12.6%)となりました。また、経常利益は124億3千8百万円(同+9.4%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は93億6百万円(同+21.3%)となりました。

当社は2022年5月11日開催の取締役会において、セグメント区分を変更することを決議いたしました。

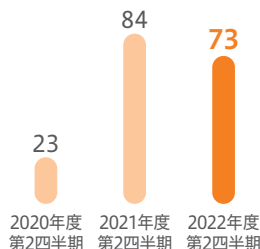
前連結会計年度において「テレビ放送事業」、「音楽出版事業」、「その他事業」としていたものを、第1四半期連結会計期間より「テレビ放送事業」、「インターネット事業」、「ショッピング事業」、「その他事業」に変更いたしました。

	2020年度		2021年度		2022年度	
	第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期	通期(予想)
売上高 (億円)	1,180	2,645	1,436	2,982	1,447	3,060
営業利益 (億円)	23	144	84	214	73	180
経常利益 (億円)	42	179	113	264	124	250
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (億円)	28	126	76	209	93	170
総資産 (億円)	4,430	4,737	4,890	4,988	4,851	—
純資産 (億円)	3,616	3,761	3,916	3,932	3,939	—
営業活動によるキャッシュ・フロー (億円)	130	205	130	301	78	—
投資活動によるキャッシュ・フロー (億円)	△84	△79	△114	76	△332	—
財務活動によるキャッシュ・フロー (億円)	△25	△82	△21	△45	△40	—
1株当たり配当金 (円)	中間20	期末20/通期40	中間20	期末30/通期50	中間20	期末20/通期40
配当性向 (%)	—	32.8	—	24.2	—	23.9

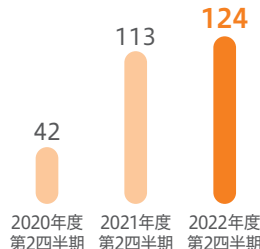
売上高(億円)



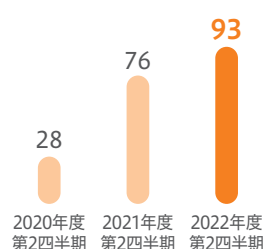
営業利益(億円)



経常利益(億円)



親会社株主に帰属する
四半期純利益(億円)



ホームページの
ご案内



テレビ朝日 IR

検索

<https://www.tv-asahihd.co.jp/IR/>

当社IRサイトでは、決算短信、有価証券報告書、決算説明会資料など、株主・投資家の皆様のための情報をご覧いただけます。

事業別活動報告

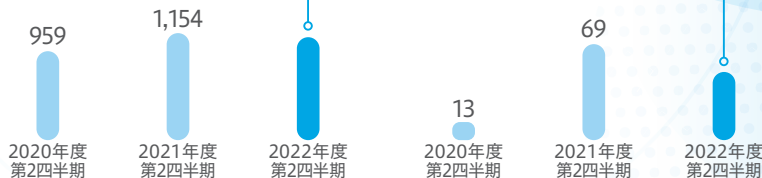
事業別売上高、営業利益はセグメント間取引調整前のものです。



テレビ放送事業

売上高 | 1,110億円 (前年同期比3.0%減)

営業利益 | 49億円 (前年同期比16.1%減)



2022年度上期の平均視聴率は、全日視聴率(6時~24時)では個人全体3.5%で2位、世帯6.4%で2位、ゴールデンタイム(19時~22時)は個人全体5.1%で民放2位、世帯では8.8%で民放2位、プライムタイム(19時~23時)では個人全体5.2%で2位、世帯9.0%で1位となり、視聴率は引き続きトップグループを維持しております。

報道番組では引き続き、「報道ステーション」をはじめとしたテレビ朝日独自のプライム帯ニュースベルトが堅調に推移し、特に「サンデーステーション」は上期平均個人6.3%世帯11.0%と上期平均で番組自己最高を記録しました。

バラエティー番組では、「ザワつく!金曜日」「サンドウィッチマン&芦田愛菜の博士ちゃん」「池上彰のニュースそうだったのか!!」「ナニコレ珍百景」など週末の番組を中心に高い視聴率を獲得しました。

連続ドラマは、各クールとも安定した視聴率を獲得

し、「未来への10カウント(上期平均個人6.3%世帯11.0%)」「刑事7人(上期平均個人5.7%世帯10.2%)」「木曜ミステリー 遺留捜査(上期平均個人4.9%世帯8.9%)」などプライム帯に放送した番組全てが民放連続ドラマ上位の視聴率となりました。

また、「六本木クラス」は、見逃し配信で数字を伸ばし、平均再生回数はテレビ朝日歴代最高となりました。

テレビ広告市況について、タイム収入は、新型コロナウイルス感染症やウクライナ情勢等による不透明感が見られるなか、アドバイザーの宣伝活動において固定費削減傾向が強まり、レギュラー番組のセールスでは苦戦を強いられました。また、単発番組につきましては、「世界バドミントン東京2022」などがあったものの、前年同期の「東京オリンピック」「世界フィギュアスケート国別対抗戦2021」の反動減により、タイム収入は減収となりました。



「報道ステーション」



「サンデーステーション」



「池上彰のニュースそうだったのか!!」

続きは次ページをご覧ください。

事業別活動報告

スポット収入につきましては、東京地区の広告出稿量が前年同期を下回ったことなどから減収となりました。業種別では、「金融・保険」「交通・レジャー」「不動産・住宅設備」などが好調な一方で、「化粧品・トイレットリー」「自動車・関連用品」「情報・通信」などは減収となりました。



「木曜ミステリー 遺留捜査」



「ナニコレ珍百景」



「六本木クラス」



インターネット事業

無料見逃し動画配信サービス「TVer」等における広告収入が好調に推移したことなどにより増収となりましたが、事業拡大に伴い営業費用が増加となりました。

以上により、インターネット事業は増収減益となりました。

売上高 | 118億円 (前年同期比10.2%増)

107

2021年度
第2四半期

118

2022年度
第2四半期

営業利益 | 2億円 (前年同期比67.6%減)

8

2021年度
第2四半期

2

2022年度
第2四半期



ショッピング事業

新型コロナウイルス感染症による巣ごもり需要に落ち着きが見られてきたことなどにより、ショッピング事業は減収減益となりました。

売上高 | 90億円 (前年同期比8.5%減)

99

2021年度
第2四半期

90

2022年度
第2四半期

営業利益 | 7億円 (前年同期比25.3%減)

10

2021年度
第2四半期

7

2022年度
第2四半期



その他事業

■ イベント事業

イベント事業は「テレビ朝日・六本木ヒルズ SUMMER STATION」が3年ぶりに開催されたことなどにより増収となりました。

■ 音楽出版事業

音楽出版事業は所属アーティストの「ケツメイシ」がコンサートツアーを実施したことなどにより増収となりました。

以上により、その他事業については増収増益となりました。

売上高 | **193億円** (前年同期比35.1%増)

142

2021年度
第2四半期

2022年度
第2四半期

営業利益 | **13億円** (前年同期比116.4%増)

6

2021年度
第2四半期

2022年度
第2四半期



3年ぶりの開催となりましたが、
たくさんのご来場をいただきました！

株主様向け優待についてのお知らせ

当社では、テレビ朝日グループの事業内容を株主様に広くご理解いただく一環といたしまして、毎年3月31日時点の株主名簿に記録された1単元(100株)以上お持ちの株主様を対象に、「題名のない音楽会」の収録見学、および、本社ビル施設の見学会を、また、毎年9月30日時点の株主名簿に記載または記録された1単元(100株)以上お持ちの株主様を対象に、「ミュージックステーション SUPER LIVE」の番組観覧を、それぞれ実施してまいりました。しかし、新型コロナウイルス感染症の流行に関し、依然として収束の見通しが立たない状況であることなどから、上記「株主様向け優待」については本年度も開催を中止とさせていただきます。(株主様向け「テレビショッピング販売商品」特別優待価格でのご提供につきましては、引き続きご案内させていただきます。)なお、来年度の「株主様向け優待」につきましては、今後の状況等を見極めつつ、改めてお知らせいたします。何卒ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

株主様向け優待制度による 寄付実績のご報告

2022年度の株主様向け優待において、「社会福祉法人テレビ朝日福祉文化事業団への寄付」に多くの株主様からご賛同をいただき、2022年9月30日に総額100,000円を寄付いたしました。ご協力いただいた株主の皆様には、心より御礼申し上げます。

株主様向け「テレビショッピング販売商品」特別優待価格でのご提供のご案内

テレビ朝日グループで通販事業を担当する株式会社ロッピングライフの商品の中から、株主様を対象に、厳選いたしました商品を特別優待価格でご提供しております。同封のパンフレットに記載の専用ホームページもご覧いただき、ご希望の商品がございましたら、パンフレットおよび専用ホームページに記載の「通話料無料ご注文専用番号」にお電話ください。

※ホームページでは、パンフレット掲載商品の内容をさらに詳しくご紹介しております。ホームページの商品説明を印刷して、お手許にお送りすることもできますので、下記「通話料無料 お問合せ専用番号」お気軽にお電話ください。

お問合せ先

株式会社テレビ朝日ホールディングス
株主様ご優待 通話料無料お問合せ専用番号

0120-532-510

10時～18時
※日曜・祝日・12/30～1/3は除く

一 会社情報 / 株式情報 (2022年9月30日現在)

● 会社の概要

商号 株式会社 テレビ朝日ホールディングス
(TV Asahi Holdings Corporation)
設立 1957年11月1日
資本金 366億8,790万円
本店所在地 〒106-8001 東京都港区六本木六丁目9番1号
事業内容 株式等の保有を通じて企業グループの統括・運営等をおこなう認定放送持株会社

● 役員

代表取締役会長 早河 洋 取締役 手塚 治
代表取締役社長 篠塚 浩 取締役 中村 史郎
取締役 役 武田 徹 取締役(監査等委員) 佐々木 克己
取締役 役 角南 源五 取締役(監査等委員) 池田 克彦
取締役 役 高田 覚 取締役(監査等委員) 弦間 明
取締役 役 板橋 順二 取締役(監査等委員) 藤重 貞慶
取締役 役 西 新 取締役(監査等委員) 宮田 桂子
取締役 役 見城 美枝子

(注) 見城 美枝子、手塚 治、中村 史郎、池田 克彦、弦間 明、藤重 貞慶、宮田 桂子の各氏は、社外取締役であります。

● 株式状況

発行可能株式総数 発行済株式の総数 株主数
300,000,000株 108,529,000株 22,707名

● 大株主 (上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社朝日新聞社	26,151,840	24.73
東映株式会社	18,522,900	17.51
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	6,943,300	6.56
公益財団法人香雪美術館	5,030,000	4.75
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 大日本印刷口 再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行	4,030,000	3.81
九州朝日放送株式会社	3,333,500	3.15
公益財団法人朝日新聞文化財団	2,297,100	2.17
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,789,500	1.69
朝日放送グループホールディングス株式会社	1,572,000	1.48
株式会社講談社	1,364,000	1.28

(注) 持株比率は、自己株式(2,786,071株)を控除して計算しております。

● 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人 および特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-782-031 受付時間 9:00~17:00(土日休日を除く)
(ホームページURL)	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/
(よくあるご質問(FAQ))	https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal
公告の方法	当社のホームページに掲載いたします。 https://www.tv-asahihd.co.jp/ ただし、ホームページに掲載できない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、東京都において発行する朝日新聞に掲載いたします。
上場取引所	東京証券取引所
外国人等の株主名簿への記載または記録の制限	当社の定款には次の規定があります。 定款第10条 本会社は、次の各号のいずれかに掲げる者から、その氏名および住所等を株主名簿に記載または記録することの請求を受けた場合において、その請求に応ずることにより、次の各号に掲げる者の有する議決権の総数が、総株主の議決権の5分の1以上を占めることになるときは、その氏名および住所等を株主名簿に記載または記録することを拒むものとする。 1. 日本の国籍を有しない人 2. 外国政府またはその代表者 3. 外国の法人または団体 4. 上記1.ないし3.の各号に掲げる者により直接に占められる議決権の割合が総務省令で定める割合以上である法人または団体 ②本会社は、法令の定めに従い、前項各号に掲げる者が有する株式について、株主名簿への記載もしくは記録の制限または議決権の制限を行うことができるものとする。



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。



〒106-8001 東京都港区六本木6-9-1
電話 (03)6406-1115 URL <https://www.tv-asahihd.co.jp/>